

# なら七口

奈良町から商品(例えば麻の裃や米・綿花)を大坂に発送するのは、どうしていたと思いますか?有名な暗峠は、大きな荷を大量に運ぶには坂が 急すぎるようです。

実は、鉄道が発達するまで大和の物流は大和川が要(かなめ)でした。この水運拠点の一つが田原本。大坂からの肥料など、大きな荷物はここ でいったん解かれ、佐保川を上れるものは小船に移し替えて運びましたが、多くは荷馬・牛車で奈良町と行き来したとも考えられます。

今回は、奈良南部や大阪からの物流を支える経済道路であった、この中街道を田原本の手前・二階堂まで歩きます。また、吉野や大峰に直結 する道として大峰信仰の印も見つけることもできます。

#### 近鉄奈良駅 行程の目安

(おおよその直線距離で測定)

●北神殿バス停まで …… 約3km ◆上三橋バス停まで ・・・・・・・ 約5km 近鉄二階堂駅まで ・・・・・・・・ 約12km ●吉野金峯山寺まで …… 約41km

奈良町 にぎわいの家 約10km

#### ①庚申堂

身代わり猿で知られる「庚申さん」。青面 金剛像を祀る。文武天皇(聖武天皇の 父) 御代の疫病退治に由来。奈良町では 今も庚申講が続いている。

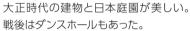


#### ②小塔院跡

もとは元興寺の小塔院があった。現在は江戸 期の虚空蔵堂が建つ。

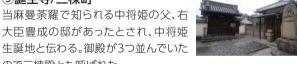
私有地につき、静かに通ること。 ③三十三度供養塔(②の境内)

大峰山信仰の証。三十三回登山すれば 「大先達」の許状が授与されるという。 ④旅館静観荘



⑤誕生寺/三棟町 当麻曼荼羅で知られる中将姫の父、右

生誕地と伝わる。御殿が3つ並んでいた ので三棟殿とも呼ばれた。



かつて日本有数の遊郭があった。慶長・寛永の頃に2、3軒の茶屋 に遊女を置いたのが始まり。なお、起源は元興寺建立時にさかの ぼるとの話も。

#### 6-1 芝居小屋跡

全国的に知られた芝居小屋があった。大正期には映画も上映さ れ、志賀直哉も訪れた。

#### ⑦称念寺

仁安2年(1168年)に東大寺中興の重源上人により創建。松尾芭 蕉が休憩した。「きくのかや ならにはふるき ほとけたち」

### ⑧綿町(わたまち)

奈良町から南方へ向かう道沿いに、かつては綿を扱う大店が軒を 連ねていた。大和木綿は大和国中の一大産業だった。

#### ⑨飛鳥神社(京終天神社)

#### ⑩青物市場跡

大正時代に県中南部からの農産物の集積 場として駅近くに開設。昭和52年に郡山に 中央卸売市場ができるまで賑わっていた。



# 10-1 JR京終駅

明治31年の木造駅舎を平成30年に復元。カフェや駅ピアノがあ る。また大正~昭和前期には東山中と結ぶ安全索道(ロープウェ イ)が引かれ、凍豆腐(高野豆腐)などを運搬。

### ⑪能登川

高円山と春日山の間、地獄谷が源。万葉集に満開の桜を詠んだ 「能登川の水底さへに照るまでに 三笠の山は咲きにけるかも」 がある

#### ⑫呉竹の工場

「墨を造らせたら奈良で一番」と言われた綿谷奈良吉が明治35年 に創業。書道教育の選定墨として全国に販路を広げた。

#### 12-1 岩井川

歩道の欄干、鹿がかわいい

### 12-2 北神殿バス停/神殿町

難読「こどの」です。春日の神官の領地だったと聞く。



### ⑬池がいっぱい

奈良盆地は水が少なく、農業用の池がたくさん造営された。そ の歴史はどれも古く、たいては弘法大師か聖徳太子が造っ た・・・・!?ため池に沿って道があったが、通りにくいので旧24号 線沿いに歩く。

#### ⑭南京終町

難読で知られる「みなみきょうばて」。平城京の果て。

学校近くでもないところに架る陸橋 は、旧街道の名残であることが多い。 旧道をさえぎる形で新道を造る際、 人々の往来を妨げないため陸橋を架 けた。



#### ⑪北之庄

下ツ道の遺構が見つかる。龍神伝説も残る。

#### 17-1 五徳池(越田池)

平城京の東南角。奈良時代か らあった池。数十年前に奈良 市で流行した「五徳みそ」の名 前の由来とか。





#### 19道標

郡山、矢田、高野山、帯解地蔵尊の文字。「すぐ」は「まっすぐ」。 ここは中街道と郡山-帯解の重要な四つ辻。

# 綿町口から二階堂へ





かつては街道沿いに宿屋もあった。元は大乗院の管轄 で興福寺・春日大社とも関係があり、今も「おん祭り」 に参加。

#### ②千束(せんぞく)

南北にまっすぐの道。飛鳥の橘寺から平城京に続く橘 街道。古代の中ツ道と重なる。

#### ②地蔵さん

しらつちストアのすぐ前の道(低い 道)を進む。少し上ると大きな木の下 に地蔵さん。そこの堤を右に(川沿 いに)進む。



#### 26横田

奈良町を出て最初の宿場町。大和平野の北半分の米 が集まるとも云われた重要な町で、明治期には地域で 銀行も立ち上げた。今は地域の合村名・治道(はるみち) を冠した治道トマトが出回っている。

#### ②和爾下神社(下治道宮)

秋祭りには近在一円から集まったという。高瀬川沿い のこの道は古道・龍田道と重なる。

#### 28 交番

明治期の大きな村の街道沿いには交番が据えられ た。明治10年、明治天皇が大和を行幸された際、横 田村で休憩された。



Ħ 古くから大事なところに、 新しく郡山下ツ道JCTが誕生! 右 吉野/高野 西名阪自 三輪/初瀬 左 喜殿町 "八条町 近鉄 平端駅 小路町 近鉄 階堂駅 天理駅→ 郡山南工 | 二階堂上ノ庄町 0

出典: 地理院地図に目印や線を追記して掲載

下杉

300m

大和川

化センター公園

どんどん南下して、峠を越えれば 吉野(金峯山寺)、大峰へ!

#### 29南柳生(字名)

柳生藩の領地の一つ。

#### ∞まさに奈良の大動脈!

わった。

すっかり忘れられていたかのような中街道ですが、今 またこの場所が奈良県の南北東西を結ぶ高速道路の 大ジャンクションに!

#### ③嫁取り橋

(昔話)修行僧への悲恋を きっかけに身を投げた娘の妄 念が大蛇になり、ここを通る 花嫁を池の中へ引っさらった という。



## ②菅田神社の鳥居

ひときわ大きな鳥居。朱塗の春 日造りの本殿には、鍛冶の祖神 とされる天目一箇神を祀る。



#### ③中街道を通せんぼ!?

古代の幹道・下ツ道であり、近 世の物流路であった中街道。 新しい高速道路のために車は 迂回することに。



※近世の中街道は、嫁取り橋 以南が古代の下ツ道と重なっ ている。

#### 34綿宗

江戸末から続く鰻屋さん。村 上春樹のエッセイ「奈良の味」 にも登場。なぜ「綿」なのか。昔 はやはり綿を扱っていたそう。



### ③二階堂地蔵堂

瓦に注目!この辺り豪壮な住 宅が並ぶ。ところどころに大和 棟の名残も。



### 七口メモ

#### ●大和木綿

大和では、河内より早く安 土桃山時代から木綿栽培が 盛んになった。木綿は農業 用水が不足しがちな大和国



中(くんなか:奈良盆地)でも栽培しやす かった。奈良町南方「綿町」の綿問屋が奈 良盆地中南部から集積した木綿を扱っ た。なお、奈良町は麻が有名だが、江戸末 期の大和国全体の売出高では木綿に及

### ●大峰信仰

町 🚭

大峰山は吉野郡天川村に位置する修 験道の山(標高1719m)。修行の場と 中街道に沿って、あるいは踏襲する形 しては吉野山から熊野へ続く長い山 で、大正9年に奈良・和歌山線道路、昭 脈を意味する。女人禁制の山上ヶ岳に 和5年国道15号(昭和27年 国道24号 は奈良県内の男児がよく林間学習で 登った。中世、藤原道長が山上ヶ岳に 自筆の経典を埋経したことから貴族 の大峰登拝が流行した。

#### ●奈良の物流を支えた道

荒蒔町

線)が造られ、昭和40年頃に現在の道 路になった(現在は県道754)。奈良を 代表する経済道路として、かつては奈 良町と奈良南部を結び、奈良駅から八 木行きや五條へのバスも運行されて いた。

<京都・奈良・和歌山を結ぶ重要路>

ばない。

令和

月

 $\exists$ 

同行者

休憩場所

掛かった費用 交通費





